

環境調査結果のお知らせ

平成28年4月12日午前9時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は17.2~19.1℃で、前回調査時(H28.3.18)と比較して全層で2.0~2.8℃上昇していました。

塩分は19.9~30.0で、前回調査時と比較して表層で1.1上昇、1m層から底層で0.9~3.9降下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は5.0~6.5mg/lで、前回調査時と比較して全層で0.4~3.2mg/l減少しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.6mでした。

検鏡の結果、有害種のヘテロシグマ・アカシオが最高で32cells/ml、ミリオネクタ・ルブラが最高で1cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.3.18)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	17.2	14.4	2.8
1m	18.2	16.1	2.1
2m	18.8	16.8	2.0
B-1	19.1	16.8	2.3

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.3.18)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	19.9	18.8	1.1
1m	21.8	25.7	▲ 3.9
2m	27.4	31.1	▲ 3.7
B-1	30.0	30.9	▲ 0.9

表3 溶存酸素量(mg/l)

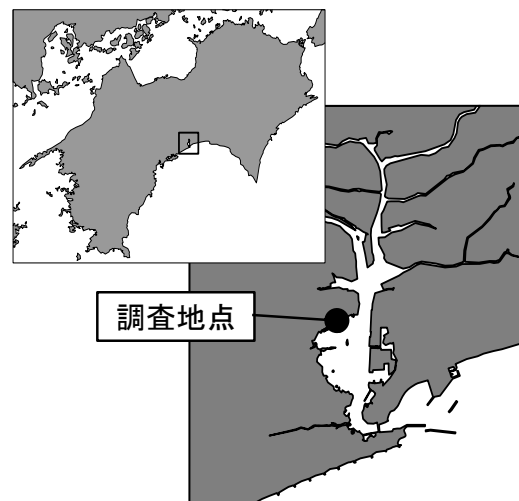
測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.3.18)	
		今回調査	差(今回-前回)
0m	6.5	9.4	▲ 2.9
1m	6.4	9.6	▲ 3.2
2m	6.5	6.9	▲ 0.4
B-1	5.0	7.1	▲ 2.1

表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.5	2.9
透明度	2.6	2.6

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	ミリオネクタ・ルブラ	珪藻類
0	0	1	525
1	32	0	750
2	7	0	1,050



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)
- ・ミリオネクタ・ルブラ:
10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>